平成31年度(令和元年度) 教育部の運営方針

部(局)名	考	教育部	部(局)县	長名	福島	潔
教育監	岡本 泰典	(学校教育担当)	理事名		(担当)

【基本姿勢】

義務教育を取り巻く環境は、急速に変化しています。「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正に伴い、地方教育行政の責任の明確化や迅速な危機管理体制の構築、首長との連携強化などが求められました。これを受け、平成27年度から総合教育会議が定期的に開催され、平成26年3月策定の「柏原市教育振興基本計画」の後期計画である改訂版(平成29年度から平成31年度まで)を策定し、平成29年5月開催の第1回総合教育会議において、市長が定める教育に関する「大綱」に位置付けられました。このような中、令和2年4月には小学校、令和3年4月には中学校で新しい学習指導要領が本格実施されます。改訂の主な趣旨は「社会に開かれた教育課程」の実現を目指すことであり、保護者・地域の皆さまのお力添えをいただきながら、よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を達成していく事が謳われています。

これらを踏まえ、学校教育においては、学校に関わる全ての人の人権を尊重する中で、本市の教育理念「『かしわらっ子』はぐくみ憲章」(平成20年策定)にある、「15の春にひとすじの意志をもったひたむきな姿勢をつらぬく若者の育成」を期して取り組みます。また、生涯教育においては、市民の生涯学習の機会を促進・充実させるような教育行政を市民と協力しながら推進していきます。

【重点課題】

	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(1)人権		
1	学校に関	学校に関わる全ての人の人権を大切にする取組みを進めます。					
	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育		
2	知∙徳∙体	知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます。					
	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育		
3	教育機会	教育機会の均等と確保					
	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育		
4	学習意欲の向上や確かな学力の向上						
	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(2)学校教育		
5	安全、安心な教育環境の整備						
	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(3)生涯学習		
6	誰もが学	びたい	ときに学べる多様な学習機会を	提供します	r		

_	政策目標	(4)	心豊かで個性と能力を発揮する人が育つまち	施策目標	(3)生涯学習
/	誰もが気	軽に楽	終しめる生涯スポーツを提供しま	す。	

【重点課題1】

学校に関わる全ての人の人権を大切にする取組みを進めます。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

- ①柏原市人権教育基本方針に則り、自他の人権を尊重し合った豊かな人間関係づくりを基に、子どもたちの発達段階に応じた協力的・参加的・体験的な人権教育を推進します。
- ②教職員自身がさまざまな人権問題についての認識を深め、確かな人権感覚をもって子どもたちに伝え、正しい理解と認識を深めさせていくことで、真に人権が尊重された社会を担う人間の育成に努めます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 人権に関わる各種研修をとおして、教員の人権問題についての認識を高め、確かな人権感覚を育成します。
- ② 子どもたちの学校生活の状況を把握するのと同時に、いじめの未然防止、早期対応に活かします。

イ 達成目標

① 各学校園長の成果報告や、各学校園の子ども、保護者、教員対象の学校評価、市民意識調査の「教育指導」の満足度を前回数値より高めます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室∙課
ア	教員の資質向上のための人権研修の実施	指導課
1	「柏原市生活アンケート」の実施	指導課

【重点課題2】

知・徳・体の調和のとれた子どもを育みます。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

教育委員会、学校、家庭、地域が連携・協働して、以下に取り組みます。

- ①「確かな学力」:「かしわらっ子はぐくみプラン(柏原市第2期学力向上3カ年計画)」に基づき、新学習指導要領で求められる「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力、人間性」の育成を目指します。
- ②「豊かな心」: 教科化された道徳を軸に、人権教育、キャリア教育の充実をとおして、いじめや不登校、問題行動の減少をめざすとともに、夢や志をはぐくむ教育活動の充実を目指します。
- ③「健やかな体」: 保健体育や食育の充実により、将来にわたり体や健康に留意し、自己管理できる力の育成を目指します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- 市独自で、児童の学力と個性や心の在り様も調査する「かしわらっ子はぐくみテスト」を継続実施し、 ① 効果的な活用により、学力向上と個性の伸長等につなげられるよう学校を指導します。中学校においては、学力向上推進講師による放課後学習等を引き続き実施します。
- ② 昨年度、小学校で始まった「特別の教科 道徳」を引き続き適切に進めるとともに、本年度の中学校での実施を円滑に進めていきます。

イ 達成目標

① 各学校園長の成果報告や、各学校園の子ども、保護者、教員対象の学校評価、市民意識調査の「教育指導」の満足度を前回数値より高めます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

. ,	内容(事業名、予算等)	所管室·課
ア	学力向上対策事業	指導課
イ	小学校スクールカウンセラー配置事業	指導課

【重点課題3】

教育機会の均等と確保

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

子どもが教育を受ける環境を均等にするため、学校の適正規模・適正配置を推進します。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① より良い教育環境と効果的な学校教育の実現を目指します。
- ② 教育環境の均等を推進し、安全・安心な教育環境を目指します。

イ 達成目標

- ① 国分小学校・国分東小学校の統合を進めます。
- ② |統合により、遠方から通うことになる児童の安全な通学について取組みます。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室∙課
ア	通学区域審議会	学務課
1	遠方から通う児童の安全な通学路整備	学務課(都市デザイン部と連携)
ゥ	統合後の児童への教育環境整備	学務課(教育総務課と連携)

【重点課題4】

学習意欲の向上や確かな学力の向上

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

ICT機器の導入と活用を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 小学校・中学校へのICT機器の導入を進めます。
- ② 導入したICT機器の活用を図ります。

イ 達成目標

- ① 小学校・中学校のパソコン室のパソコンおよび教職員一人1台のパソコンを新しいものに入れ替えます。
- ② 導入したICT機器の活用を推進するための研修を実施します。また、校内研究授業を行います。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室·課
7	小学校・中学校教育振興事業	教育総務課
[-	ICT教育推進事業	指導課

【重点課題5】

安全、安心な教育環境の整備

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

子どもたちが安全で安心な環境で学び、生活できるよう教育環境の質的向上を図ります。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 小学校8校の普通教室に空調設備を設置します。
- ② 国分中学校グラウンドの整備工事を進めます。

イ 達成目標

- ① 小学校8校の普通教室へ空調設備の設置完了します。
- ② 国分中学校グラウンドの第1期分整備工事の完了します。

(3) 目標を実現するための重点的な取組

(0)	日保と大利がもための主流のなれ位	
	内容(事業名、予算等)	所管室·課
٦	小学校施設整備事業	教育総務課
ノ	国分中学校グラウンド整備事業	教育総務課

【重点課題6】

誰もが学びたいときに学べる多様な学習機会を提供します。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

- ①子どもが学校生活以外の場で家庭や地域社会との関係が深まるよう、青少年健全育成の取り組みを 行います。
- ②子どもから高齢者まで、多様な学習環境を整えるため、生涯学習事業の充実に取り組みます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

- ① 青少年の健全育成活動として、通学時の見守り活動や放課後子ども教室(のびのびルーム)の開催、自然体験施設等を活用し、市民の生涯学習の充実に努めます。
- ② 学校以外で楽しく学ぶことのできる青少年講座を開催し、学べる機会を増やします。
- ③ 公民館や図書館、歴史資料館等を活用し、市民の生涯学習事業の充実に努めます。

イ 達成目標

- ① 市民意識調査の「青少年の健全育成」「生涯学習」の満足度を高めます。
- ② 子どもたちの学べる機会を増やすため、地元大学の協力を得て青少年講座を増やします。
- ③ 公民館や図書館、歴史資料館等の利用人数を増やします。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	口がころうののできた。	
	内容(事業名、予算等)	所管室·課
ア	青少年健全育成活動事業・放課後子ども教室推進事業・竜 田古道の里山公園維持管理費	社会教育課
1	青少年講座等開催事業	社会教育課
ゥ	公民館活動事業費·図書館運営費·高井田文化施設運営費	公民館、図書館、文化財課

【重点課題7】

誰もが気軽に楽しめる生涯スポーツを提供します。

(1)目指すべき方向(中期的な目標)

スポーツによる健康増進を図るため、身近な地域で気軽にスポーツを親しめる機会の充実に努めます。

(2)今年度の目標

ア 活動目標

体育館やサンヒルスポーツセンター、堅下北スポーツ広場などのスポーツ施設を運営し、市民に 身近でスポーツに親しめる場所を提供します。

① また、誰もが参加できる「スポーツフェスティバルin柏原」や「柏原シティキャンパスマラソン」等を開催します。

さらに、柏原の自然を活かした新たな教室を開催します。

イ 達成目標

- ① 市民意識調査の「スポーツ振興」の満足度を高めます。
- ② (新規)カヌー体験教室を開催します。

(3)目標を実現するための重点的な取組

	内容(事業名、予算等)	所管室·課
7	生涯スポーツ推進事業・体育施設管理費	スポーツ推進課